

報告 **第12回 えんとつフェスティバル2014**



「つなげよう資源の輪、広げよう地域の和」をテーマとした、組合にとっての一大イベント、「えんとつフェスティバル2014」が、地域のみなさんとの共催により、昨年10月11日（土）に開催されました。当日は、天候に恵まれ、約5,000人の方が来場され、清掃工場見学ミニツアーやフリーマーケット、地場野菜の直売、ごみ収集車展示、よさこい、地元出演者によるバンド演奏、模擬店など、もりだくさんで行われ、楽しみながら清掃工場を知っていただく1日となりました。地域の方々や農業関係者、福祉団体、武蔵野美術大学の学生さん、地元企業など、多くの人に支えられ、無事に終了することができました。ありがとうございました。

●みなさんの清掃工場を見学してみませんか
 衛生組合では3市から収集された可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみを処理していますが、その量は1日平均で、約201t（平成25年度）にもなります。毎日の生活の中で出されるごみがどのように処理されるのか、ごみの分別・減量がなぜ大切なのかなど、清掃工場を見学しながら学んでみませんか？
 ○通常の見学コースの所要時間は90分程度です。
 ○見学できる日は、月～水・金曜日です（ただし、祝日を除きます）。
 ○見学には事前予約が必要ですので、下記までお申し込みください。
【見学申込先】 総務課 ☎042-341-4345

	小平市		武蔵村山市		東大和市		その他		合計	
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
小学生	964	13	323	3	584	8	0	0	1,871	24
一般	186	19	91	8	63	7	15	1	355	35
合計	1,150	32	414	11	647	15	15	1	2,226	59

●平成26年度の情報公開の状況
 情報公開制度は、すべての人に小平・村山・大和衛生組合が保有する文書等の情報の公開を求める権利を保障するものです。情報公開を希望される方は、総務課（4・5号ごみ焼却施設3階組合事務所）にて公開の請求手続きを行ってください。なお、平成26年度の公開状況は右の通りです。
 期間：平成26年4月1日～27年1月31日

請求件数	19件
公開	8件
一部公開	1件
非公開	1件
不存	8件
撤回	1件
公開率*	90%

*公開率=(公開+一部公開)÷(請求件数-撤回-不存)



～足湯休場について～

日頃から足湯施設をご利用いただきありがとうございます。こもれびの足湯は、レジオネラ属菌の検査等のため休場しております。現在、再開に必要な作業・検査を行っていますので、ご迷惑をおかけいたしますが足湯を安心してご利用いただくための対応でございますので、ご理解いただけますようお願いいたします。なお、再開につきましては、組合ホームページ、施設への掲示等でお知らせいたします。

※1レジオネラ菌とは
 レジオネラ属菌は、土壌や河川、湖沼など自然界に広く生息している細菌で一般に20℃～50℃で繁殖し、36℃前後が最も増殖に適した温度といわれています。レジオネラ属菌は、「レジオネラ症（感染症）」の原因細菌とされています。
 （東京都福祉保健局ホームページの内容をもとに作成）

発行 小平・村山・大和衛生組合
 小平市・東大和市・武蔵村山市3市の市民生活から出るごみを処理する清掃工場を「管理運営する一部事務組合（特別地方公共団体）」です。

VOICE 編集後記
 3月に入り、寒く感じる毎日のなかでも少しずつ春の温かさを肌で感じ取れるようになってきました。この季節になると我が家では毎朝田舎へ帰省しては、美家近くの山でたくさん頭を出しているふさふさの髪を収穫し、大がかりな味付けで春の味を楽しんでいます。また今年も阪神・淡路大震災から20年目の節目を迎えた年でもありました。横断した倒壊した高層ビルや崩壊した家屋などの映像は当時小学生だった私にも非常に鮮明なもので、その時受けた衝撃は今でも鮮明に覚えています。そして大災害を乗り越え、復興を遂げた姿は日本のみならず世界各國の災害対策における良道標となることでしょう。最近では地震や噴火、大型台風やゲリラ豪雨・豪雪など100年台に1度の○○が...といったフレースが毎年のように報道されているように感じるのははたけでしようか。必要以上に物を欲しかり、必要以上に物を捨てた社会から次世代の人々のため、良好な生活環境の保全・行政だけでなく、低炭素社会に向けた行動を行政だけでなく市民や事業者が一丸となって取り組まなければならない時期です。自然が教えてくれているように感じます。組合は変わりますが、組合では今年4年生の社会見学や各種団体の見学会など毎年2人以上の方が施設見学に訪れてくれます。燃えるごみを1000個溜めておけるピットや1回で約1.5tのごみを掴むクレーン、搬入された粗大ごみの山燃えるごみ独特の臭いなど、日常では感じることのできない実際の清掃工場の現場を短い見学時間の中で全体で感じることが出来ます。見学の場にはごみは汚く臭いもの、生活するから出るもの、というイメージをもちた小学生が見学終了後には自分たちの少しの意識の変化でごみを減らすことが出来る、帰ってからすぐに実践します。と答えてくれた時は、清掃工場の職員としてとても嬉しい瞬間でした。その時感じた思いを忘れず、これからも生活の中で少しずつでも実践していかなくてはなりません。なお、施設見学は随時行っています。事前に予約が必要です。見学を希望の方は総務課係までお電話ください。

小平・村山・大和衛生組合

えんとつ

No. 38

小平・村山・大和衛生組合は、3市のごみを処理している清掃工場です。



- 《No.38主な内容》
- ・3市共同資源化事業を進めています
 - ・議会報告・各種測定結果について
 - ・平成27年度一般会計予算及び平成25年度一般会計決算



小平市・東大和市・武蔵村山市・小平・村山・大和衛生組合では3市共同資源化事業を進めています

3市共同資源物処理施設整備地域連絡協議会について

1 3市共同資源物処理施設整備地域連絡協議会について

小平市、東大和市、武蔵村山市の3市及び小平・村山・大和衛生組合の4団体では、3市共同資源物処理施設整備地域連絡協議会(以下「地域連絡協議会」という)を定期的に開催しております。地域連絡協議会は、3市共同資源物処理施設の建設に際し、①施設の内容に関する事、②施設の種類への配慮に関する事、③3市地域の廃棄物処理に関する事等について、協議を行います。また、具体的な環境対策及びプラザ機能について、協議のうえ設定し、実施計画や実施設計に反映させていきます。

2 具体的な協議内容について

4団体では、地域連絡協議会と協議する対象について、施設の姿については、デザイン・意匠(イメージ)についての意向、緑化については、緑化のレイアウトや植物種の意向、プラザ機能については、地域防災や地域交流の拠点としての機能を含めた環境学習等の機能について希望をそれぞれ把握していきます。

3 今後のスケジュール

①施設の姿、②緑化について、地域連絡協議会の意向を把握、その後、③プラザ(環境啓発)機能、その他について、希望を把握していきます。意向・希望を踏まえて、施設整備実施計画を発注(組合)し、平成27年8月を目途に、地域連絡協議会への情報提供を図り、意見交換を行いつつ、施設整備実施計画(案)の作成(組合・コンサルタント)を行います。

3市共同資源化事業基本構想に関する説明会を開催しました

基本構想に関する説明会の開催

3市と組合では、3市共同資源化事業基本構想に関する説明会を、平成26年11月に3市それぞれで開催し、39名の参加があり、皆様から様々な意見をいただきました。詳しくは、組合のホームページをご覧ください。

施設見学会を開催しました。

地域連絡協議会では、本年1月22日(木)に東京都日の出町にある東京たま広域資源循環組合、神奈川県川崎市にある昭和電工川崎事業所を見学しました。東京たま広域資源循環組合では、一般廃棄物の最終処分を行うための埋め立て処分場や一般廃棄物の焼却残さをセメントの原料としてリサイクルするエコセメント化施設、昭和電工では、使用済みプラスチックをガス化し、アンモニアを製造する施設を見学しました。



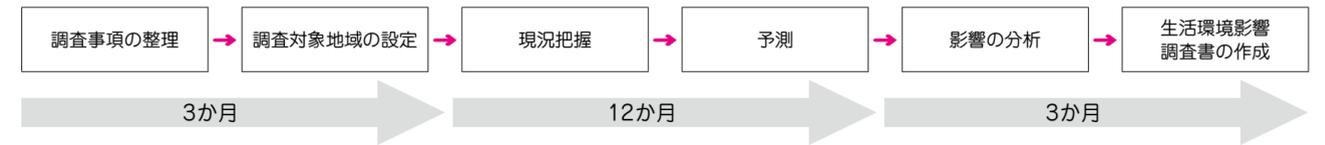
勉強会を開催しました。

地域連絡協議会では、本年2月8日(日)に化学物質に関する勉強会を開催しました。今回の勉強会では、環境省の化学物質アドバイザーである小森敦史氏を講師に迎え、(1)プラスチックの圧縮により発生が想定される化学物質について、(2)発生が想定される化学物質に係る健康への影響について、をテーマに講義をいただきました。講義後には、参加者から、化学物質に関するさまざまな質問が出され、予定時間を越えた勉強会となりました。



3市共同資源物処理施設整備用地周辺の生活環境影響調査(現況調査)を実施します

3市共同資源物処理施設の設置に当たっては、地域ごとの生活環境に配慮したきめ細かな対策を検討した上で施設の計画を作り上げることから、計画の段階でその施設が周辺地域の生活環境に及ぼす影響をあらかじめ調査する、生活環境影響調査を3市共同資源物処理施設整備用地周辺(東大和市桜が丘2丁目122-2)において実施します。平成27年度から平成28年度にかけて、生活環境影響調査を実施する予定であり、具体的には、以下の流れで行います。



<生活環境影響要因と生活環境影響調査項目>

調査事項	生活環境影響要因	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行
大気環境	生活環境影響調査項目			
	二酸化窒素(NO ₂)			調査①
	浮遊粒子状物質(SPM)			
	揮発性有機化合物(VOC)	調査②		
	騒音			
振動	調査③			調査④
悪臭	特定悪臭物質濃度及び臭気指数(臭気濃度)		調査⑤	
交通量	幹線道路(桜街道)及び接続道路の交通量			調査⑥

<生活環境影響調査の調査方法>

番号	調査地点	調査時期等
調査①	接続道路に面する敷地境界の1か所	冬期に1回、1週間
調査②	周辺の人家及び商業施設等の位置4か所及び事業予定地1か所の計5か所	四季において、それぞれ1週間
調査③	敷地境界の東西南北の4か所	平日の1日間の測定とする。測定時間帯は、昼間2回、朝・夕各1回の計4回
調査④	接続道路1か所	平日の1日間の測定とする。測定時間帯は、昼間2回、朝・夕各1回の計4回を基本
調査⑤	敷地境界上のほか、大気質現地調査地点	夏期に1日(時間帯を代表できる数回)
調査⑥	接続道路1か所及びその他廃棄物運搬車両の走行が見込まれる道路4か所の計5か所	冬期に1回

※具体的な調査地点(場所)は、地域連絡協議会との協議のうえ、定めます。

小平・村山・大和衛生組合議会報告

平成26年11月定例会(11月18日開催)

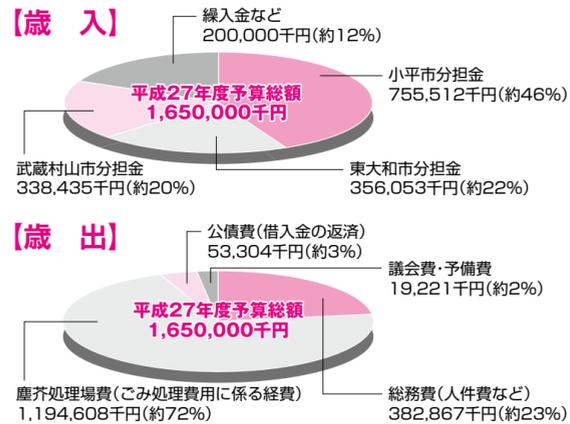
議案番号	内容	議決結果
議案第7号	平成25年度小平・村山・大和衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第8号	平成26年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第9号	東京都市公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増減及び東京都市公平委員会共同設置規約の変更について	原案可決

平成27年2月定例会(2月18日開催)

議案番号	内容	議決結果
議案第1号	小平・村山・大和衛生組合職員の分限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第2号	小平・村山・大和衛生組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第3号	小平・村山・大和衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	平成26年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第5号	平成27年度における小平・村山・大和衛生組合を組織する市の分担金額について	原案可決
議案第6号	平成27年度小平・村山・大和衛生組合一般会計予算	原案可決
議案第7号	東京都市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について	原案可決

なお、会議録につきましては、作成次第、衛生組合のホームページに掲載いたします。

平成27年度一般会計予算(概要)



(平成27年度の主な事業)

- 3号ごみ焼却施設燃焼設備補修工事
- 3号ごみ焼却施設灰クレーンバケット整備工事
- 4・5号ごみ焼却施設燃焼設備補修工事
- 4・5号ごみ焼却施設加湿混練機整備工事
- 粗大ごみ処理施設破砕機等補修工事
- 3市共同資源物処理施設生活環境影響調査(現況調査)業務委託
- 3市共同資源物処理施設整備実施計画策定業務委託
- 3市共同資源物処理施設発注支援業務委託
- 不燃・粗大ごみ処理施設整備基本計画策定業務委託

平成25年度一般会計決算(概要)

歳入	1,542,881,876円
歳出	1,499,826,729円
差引残額	43,055,147円

(平成25年度の主な事業)

- ごみ焼却施設ガス冷却灰排出設備工事
- 排ガス連続測定機更新工事

ダイオキシン類の測定結果

環境大気

衛生組合では、立川市清掃工場と連携して、清掃工場周辺の大気中のダイオキシン類濃度の測定を、夏季と冬季の年2回実施しています。平成26年度夏季分は、平成26年8月14日から8月21日の間、連続で試料を採取しました。

測定地点	大気環境基準	測定結果 (単位: pg-TEQ/m ³)	
		平成26年度(夏季分)	(参考)平成25年度(夏季分)
衛生組合測定	東大和市立第二小学校	0.021	0.013
	小平市立中島地域センター	0.019	0.013
	小平市立上新町地域センター	0.018	0.012
立川市清掃工場測定	立川市立けやき台小学校	0.018	0.025
	立川市立立川第四中学校	0.018	0.015
	立川市立若葉小学校	0.019	0.024
	立川市若葉児童館	0.013	0.022

(注) 大気環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく、大気の汚染に係る環境基準です。

焼却灰等の放射性物質濃度及び空間放射線量の測定結果

■放射性物質濃度測定結果

採取日	主灰	飛灰	排ガス
平成26年 9月16日	46	231	不検出
平成26年10月15日	38	297	不検出
平成26年11月14日	14	227	不検出
平成26年12月15日	31	240	不検出
平成27年 1月15日	10	104	不検出
平成27年 2月16日	19	181	不検出

- ※1 主灰は、焼却炉の灰出設備から排出される灰
- ※2 飛灰は、焼却炉の集じん器(バグフィルター)で捕集された灰
- ※3 主灰・飛灰の数値は、「放射性セシウム134」「放射性セシウム137」の合計値(国が示す埋立処分を可能とする放射性物質の暫定基準値は8,000Bq/Kg以下)
- ※4 排ガスは、「放射性セシウム134」「放射性セシウム137」のいずれも不検出

■空間放射線量 測定結果(地上高さ1m、5回測定の平均値)

測定日	東	西	南	北	衛生組合東側樹林(バックグラウンド)
平成26年 9月16日	0.068	0.067	0.058	0.066	0.042
平成26年10月15日	0.065	0.059	0.062	0.066	0.036
平成26年11月14日	0.078	0.061	0.059	0.068	0.038
平成26年12月15日	0.074	0.074	0.058	0.075	0.039
平成27年 1月15日	0.071	0.071	0.060	0.088	0.038
平成27年 2月16日	0.070	0.062	0.058	0.070	0.036